

第 2 回 SSW リーダー研修 報告書

日 時：令和元年 12 月 21 日（土）13：00～16：30

会 場：セミナーパーク

テ ー マ：私の不登校対策、いじめ問題への対応について、
日本社会福祉士会の動向

参 加 者：11 名（内、正会員 4 名）

報 告 者：中村幸一郎

報告作成日：令和元年 12 月 22 日（日）

今回は 3 つの項目に分かれての講義・演習でした。

(1) 私の不登校対策

不登校について事例をまじえての講義でした。不登校には先天性要因と後天性要因、両方が重なったものがあるとし、それぞれに応じた対応が必要なこと、行き過ぎた支援はマイナスになることなどがありました。特に本人と教師との間に認識の違いがあることが印象に残りました。

(2) いじめ問題への対応について

対話の場での進行に場慣れすることを目標に修復的対話のロールプレイを行いました。ロールプレイでは、ファシリテーター役・先生役・いじめ加害者役・いじめ被害者役に分かれて行いました。参会者からは「被害者の気持ちが少しわかった気がした」「ファシリテーターは場数を踏んでいないと難しい」「自分の一言でその場が大きく変わるため発言が非常に気になったり、沈黙になってしまったりして上手く話せなかった」等の意見がありました。

(3) 日本社会福祉士会の動向

2019 年度スクールソーシャルワークに関するアンケートの結果についての復命です。全国の SSW に関するアンケート調査の結果でした。地域での認知度や活用の差が非常に大きく、SSW の質に差があることも明らかになっています。日本社会福祉士会の意向としては、SSW のガイドラインを作成することを目指しているようです。

